

令和5年度

入学案内



校章の由来

にげ水原…これがわが郷土である。

万葉の歌人にも歌われたこの武蔵野の黄色の
麦穂と桜花とを組み合わせで図案化、中央に
「東中」の文字を入れたもの。

(昭和23年5月1日制定)



東京都東村山市立東村山第一中学校

〒189-0024 東村山市富士見町1-5-2 TEL (042) 391-9111 FAX (042) 397-5415

目 次

校章と校章の由来	表紙
新入生・保護者の皆様へ	1
本校の教育目標	1
本校の規模と組織	1
特別支援学級（1組）	2、3
中学生の学習	4
令和5年度の授業時数と令和5年度の日課表	5
時間割（例）	6
特別活動の学習内容	6、7
部活動	8
学校生活の決まり	9
服装について	9
履き物	9
所持品	9
その他の主なきまり	10
入学式について	11
本校の沿革	12、13
校舎案内図	14
校歌	14

小学校六年生のみなさん、今みなさんの心の中は、期待と不安でいっぱいだと思います。部活動・学習・友達関係など特に部活動を楽しみにしている六年生は多いのではないのでしょうか。東村山第一中学校では、いろいろな学習や様々な行事・活動を通して、よく考え自ら学び、思いやりの心をもって他の人と協力し、心身ともに明るく健康な生活が送れるよう努めています。中学校は、大人になるための準備をする期間です。あと半年でみなさんも一中生の仲間入りです。

今日の入学説明会を受けて、少しでも中学校生活での不安が消え、ますますみなさんの入学への期待が高まることを願っています。そして、みなさんの入学を心から楽しみにしています。

東村山第一中学校が求める生徒像

◇当たり前のことが当たり前にできる一中生

- 進んで行動する生徒、失敗を恐れず果敢に挑戦する生徒になろう
- 自分にも仲間にもやさしい生徒、思いやりの心を持てる生徒になろう
- 健康で礼儀正しい生徒、元気よく挨拶のできる生徒になろう
- 授業を大切にする生徒、予習・復習など家庭学習にも取り組む生徒になろう
- 約束やルールを守る生徒、最後まで責任の果たせる生徒になろう

本校の教育目標

社会の形成者として、豊かな心と社会連帯意識を持ち、主体的に生きる能力と態度を身につけた人間の育成を目指して、次の目標を定める。

- ① よく考え、自ら学ぶ人となろう
- ② 広く他を思いやる人となろう
- ③ 明るく、心身共に健康な人となろう

本校の規模と組織（令和5年度）

※生徒数は令和5年4月1日現在

学級数	通 常 の 学 級 1 2			特別支援学級4		合 計 16	
生 徒 数	1年	117	370	8	28	138	398
	2年	132		8		133	
	3年	121		12		125	
教職員数	校長 1 副校長 1 主幹教諭 1 主任教諭 13 教諭 9 主任養護教諭 1 非常勤3 講師 9 スクールカウンセラー 1 ALT 1 図書館司書 1 事務 2 副校長補佐 1 スクールサポートスタッフ 1 給食配膳員 1 特別支援教室専門員 1 教員サポーター 1 校内適応支援員 1 用務・学校管理 8						
主要施設	普通教室10 特別支援学級教室 4 保健室 1 視聴覚室 1 会議室 1 教育相談室 1 少人数学習室 2 生徒会室 1 放送室 1 PTA室 1 特別教室 10(理 2 音 2 美 2 技 2 家 2)図書室 1 特別支援教室(ARCH) 1 体育館 プール 倉庫						

特別支援学級（１組）

所在地	東村山市富士見町１－５－２
電話番号	【学校】０４２－３９１－９１１１ 【学級直通】０４２－３９３－６６８４
設置年月日 職員数	昭和３９年４月１日 担任６名・講師３名・補助員１名

１ 学級目標

- （１）◎自他を大切にする心を育て、望ましい人間関係の成立を図るとともに、社会性の育成を図る。
（２）日常生活を営む上で必要な基礎的な学力の向上を図る。
（３）日常生活の基礎となる基本的な生活習慣の確立を図る。
※◎は学級の重点目標

２ 生徒数（令和５年４月１日現在）

	１年生	２年生	３年生	計
男子	７	３	５	１５
女子	１	５	７	１３
計	８	８	１２	２８

３ 週時間割（例）

時間		月	火	水	木	金
８：５０～ ９：４０	１	体育	体育	体育	体育	美術 書写
９：５０～１０：４０	２	学活	道徳	数学	国語	美術 書写
１０：５０～１１：４０	３	国語	総合 英語	家庭 技術	家庭 技術	美術 書写
１１：５０～１２：４０	４	数学	総合 英語	家庭 技術	家庭 技術	美術 書写
１２：４０～１３：２５		スクールランチまたは弁当・昼休み				
１３：３０～１４：２０	５	音楽	理科 生活	音楽	生活	国語
１４：３０～１５：２０	６	音楽	理科 生活		数学	体育

※備考

○家庭科と技術は隔週で行います。水曜日の家庭科は裁縫、木曜日は調理実習です。水曜日の技術は木工・金工、木曜日はパソコン学習と畑作業です。

○美術と書写は隔週で行います。書写は硬筆と毛筆の学習をします。

○総合はインターネットを活用した調べ学習と職場体験に向けたキャリア教育を進めています。

○生活は将来の自立した生活に向けて、適切な掃除の方法などを学びます。

4 学級の特色

(1) 学習

- ①国語、数学の授業は習熟度別の6グループで行っています。毎日の宿題を通して家庭学習の習慣が身に付くようにしています。
- ②日常生活の基盤となる体力の増進や運動技能の向上を目指し、週5回の体育の授業を行っています。
- ③校外学習や宿泊学習、修学旅行などの事前・事後学習を通して地理や歴史の学習をします。

(2) 生活

①基本的生活習慣

あいさつや返事、礼儀、言葉づかい、話の聞き方、時間を守るなど当たり前のことを当たり前にできることを目指し、全教育活動を通して指導しています。

②学級行事

宿泊学習、多摩特研球技大会・マラソン大会・劇と音楽の会、職場体験、小中合同作品展・交流会、3年生を送る会

③通常の学級との交流活動

学年集会や行事（運動会、合唱コンクール、学習発表会、修学旅行、1年移動教室）

④部活動

1組の生徒を中心としたホビー部があります。活動日は週3回で、屋外スポーツや屋内レクを楽しんでいます。夏休みは10日程度の活動をします。

5 年間行事予定(月一回程度 土曜授業があります)

4月	1学期始業式、入学式、身体測定、保護者会
5月	運動会、生徒総会
6月	音楽鑑賞教室、多摩特研球技大会、面談週間
7月	保護者会、セーフティー教室、1学期終業式、1組水泳教室
8月	1組水泳教室、2学期始業式
9月	3年修学旅行、1組宿泊学習
10月	多摩特研マラソン大会、合唱コンクール
11月	1年校外学習
12月	面談週間、保護者会、2学期終業式
1月	3学期始業式、1・2年スキー移動教室
2月	道徳地区公開講座、多摩特研劇と音楽の会、市内小中合同作品展・交流会
3月	学習発表会、保護者会、3年生を送る会、卒業式、修了式

※備考

○感染症などの状況によっては、日程の変更や中止、代替行事になることもあります。

中学生の学習

中学校では九つの教科と特別の教科道徳のほかに、特別活動といって、自ら考え、心と体の調和のとれた生活ができる人間になるための学習があります。

その内容として、学級活動、生徒会活動、学校行事があり、それらの活動を通して自分をよく見つめ、集団の中で自分を生かすように生活します。

また、一人一人の興味や関心に合わせて、自分で課題をみつけ、課題解決していく総合的な学習の時間も用意されています。

中学校では、どの教科も小学校よりむずかしくなり、教科担任制といって、教科ごとに先生がかかわって指導します。したがって、自分から進んで学習しようという心構えが必要です。

そのためには

○毎日の授業を大切にし、真剣に取り組むこと。

○その日に学んだことは、必ずその日に復習すること。

○わからないところや、疑問に思ったところは、進んで先生に質問し、相談すること。

○自分の興味や関心を大切にし、より深く学習しようとする態度を養うこと。

授業での学習成果は、ふだんの授業での取り組みや、授業内での小テストのほか、定期テストを行い確認します。

毎日の努力の積み重ねが、確かな実力を養い、よい結果を導くことは言うまでもありません。

 令和5年度の第1学年授業時数及び、令和5年度の日課表

		必修教科								道徳	学活	総合	合計	
		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技家					英語
年間		140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015
週時数	A期	4	3	4	3	1.5	1.5	3	2	4	1	1	1	29
	B期					1	1						2	

		月	火	水	木	金
朝読書 朝学活	8:25 ~ 8:35 8:35 ~ 8:40	全校朝会 生徒会朝会等				
1校時	8:50 ~ 9:40	1 学活	7	13	18	24
2校時	9:50 ~ 10:40	2	8	14	19	25
3校時	10:50 ~ 11:40	3	9	15	20	26
4校時	11:50 ~ 12:40	4	10	16	21	27
昼食	12:40 ~ 13:05					
昼休み	13:05 ~ 13:25					
5校時	13:30 ~ 14:20	5	11	17 道徳	22	28
6校時	14:30 ~ 15:20	6	12 総合(B期)		23 総合	29
終学活	授業終了 5分後から10分間					
清掃	終学活終了後15分間					
下校	授業終了 30分後 (最終下校時刻18:30)					

🏫 時間割の例（令和5年度・1学年・B期）

	月	火	水	木	金
1	学 活	国 語	国 語	数 学 □	国 語
2	数 学 □	美 術	保健体育	音 楽	技術分野○
3	理 科A	社 会	数 学 □	社 会	英 語 ★
4	英 語 ★	家庭分野○	英 語 ★	英 語 ★	社 会
5	保健体育※	理 科A	道 徳	保健体育※	理 科B
6	国 語	総 合 ◆	部活動△	総 合 ◆	数 学 □
放課後	部活動△	部活動△		委員会活動 部活動△	部活動△

□数学は、習熟の程度を考慮した少人数による学習指導を行っています。

★英語も、習熟の程度を考慮した少人数による学習指導を行っています。また、外国人講師と一緒に授業があります。

※保健体育は基本的に男女共修で行います。

○技術・家庭科は、一方は技術領域を、他方は家庭領域をそれぞれ共学で行います。（実習などの都合で割り振りを変更する場合があります。）

◆総合的な学習の時間では、横断的・総合的な課題、生徒の興味・関心に基づく課題に取り組みます。

△部活動の活動日、回数等は部によって異なります。

🏫 特別活動の学習内容

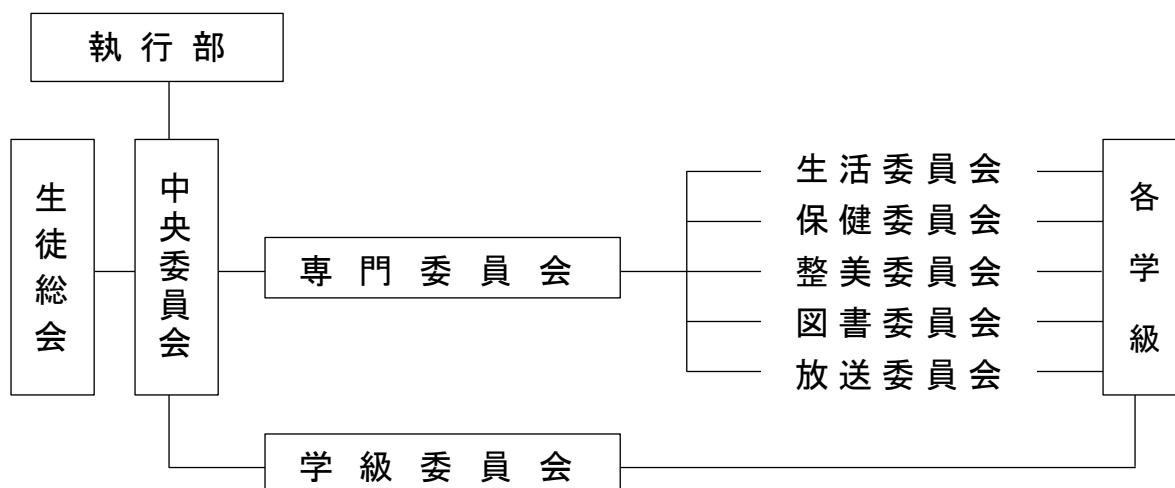
A 学級活動

学級の一員として仕事を分担したり、学級内のいろいろな問題を解決しながら、楽しくも、規律正しい学級をつくり、自分の資質や能力を高めていく活動が学級活動です。また、自分の将来の生き方を考える進路の学習も行います。学校行事でも、学級の話し合いを活発にして積極的に参加することが大切です。

B 生徒会活動

生徒会は、生徒全員で組織され学校生活の望ましいあり方をみんなで考え、それを 実現するためのさまざまな活動を自主的に行っていくためのものです。生徒会には、「会則」というきまりがあり、その第3条に「本会は本会活動を通じて、自主的・協力的人間を育て、学校生活を充実したより楽しいものにすることを目的とする。」と会の目的が定められています。生徒全員による生徒総会の議決にしたがって、役員で組織される執行部を中心に委員会活動などさまざまな活動が活発にくりひろげられています。

生徒会組織



C 学校行事

学校生活をより豊かなものにし、集団への所属感を深め自主性を身につけ学校生活の充実と発展をめざす体験的な活動を行います。また、準備活動などを通して、協力することの大切さを学ぶ機会でもあります。

令和5年度のおもな学校行事

4月	始業式、入学式、健康診断、保護者会、離任式
5月	中間考査、開校記念日、PTA総会、運動会
6月	生徒総会、期末考査、公開授業
7月	保護者会、大掃除、終業式、セーフティー教室、三者面談
8月	三者面談、始業式
9月	防災訓練、修学旅行(3年)、宿泊学習(1組)、生徒会選挙、職業講話(2年)、中間考査、
10月	マラソン大会(1組)、進路説明会(3年)、合唱コンクール
11月	校外学習(1年)、進路面談(3年)、期末考査、新入生説明会
12月	進路面談(3年)、保護者会(1・2年)、職業体験(1組・体育館)、大掃除、終業式
1月	始業式、移動教室(スキー・1年)
2月	校外学習(2年)、道徳授業地区公開講座、劇と音楽の会(1組)、学年末考査
3月	卒業式、修了式、学習発表会、保護者会(1・2年)、大掃除

※1組(特別支援学級)保護者会は、原則として毎月あります。

※安全指導、避難訓練は、原則として毎月あります。

部 活 動

学年や学級を越えて、同じことが好きな生徒が集まって放課後に活動するのが部活動です。そこでは、下級生が上級生や顧問の先生からいろいろなことを教わったり、地道に練習を重ね、自らの能力をさらに伸ばし、幅広い力を身につけていきます。また、異年齢集団の中で人間関係の築きかたを学ぶ機会でもあります。

教育課程には位置づけられておらず希望制ですが、中学校生活をより楽しく充実したものにするため、積極的に参加することが望まれます。

令和5年度実施部活動

		部 活 動 名	募 集	
運 動 部	1	サッカー	男 子	女 子
	2	男子バスケットボール	男 子	
	3	女子バスケットボール		女 子
	4	男子バレーボール	男 子	
	5	女子バレーボール		女 子
	6	卓 球	男 子	女 子
	7	野 球	男 子	
	8	陸 上	男 子	女 子
文 化 部	9	美 術	男 子	女 子
	10	ホビー	男 子	女 子
	11	吹 奏 楽	男 子	女 子
	12	科 学 技 術	男 子	女 子
	13	手 芸	男 子	女 子

学校生活のきまり

服装について

- ・標準服のほかに私服を着てもよい。
- ・標準服着用週間（4月、10月に3週間程度、3月に2週間程度を予定）や儀式的行事・その他、着用がふさわしいと判断したときには標準服を着用します。標準服をご用意下さい。

- ① 標準服のほか、それに準ずる服または私服を着て登校することができる。
- ② 私服については、中学生の学びの場としてふさわしいものとする。
装飾品などの着用は認めない。
- ③ 儀式的行事のときには、標準服または儀式にふさわしい服を着用する。
- ④ 上履きは学校指定のものとし、組・名前を書いて使用する。

注）私たちに私服が認められたのは「個性が出せる」「気候に対応しやすい」などの理由だけでなく、「状況に適した服を自分で考え、選ぶ力を身につける」つまり「私服を通して学ぶ」という目的からです。このことを一人一人が自覚しましょう。

（平成4年12月21日生徒会）

- ⑤ 体育着のきまり
 - (a) 上(白丸首半袖)、下(クォーターパンツ)、ジャージ上下(紺地赤線入り)とも指定のものを着用する。
※体育着には、すべて、校名、氏名がはいる。
 - (b) ジャージを着るか着ないかは、授業担当の先生の指示による。

履き物

- ① 通学靴はふだんからはきなれている靴を使用する。(運動靴が望ましい)
- ② 上履き(体育館履き兼用)学年色(赤)のついた指定シューズ。

所持品

- ① かばんには特に規定はないが、小学校の時に比べて持ち物が多くなることを考えて準備する。
- ② 生徒手帳は必ず携帯する。
- ③ 学校生活に必要なでないものは持ってこない。お金は必要な時以外は持ってこない。
- ④ 学習道具は学校に置いてよいものと持ち帰りのものがある。ロッカーに置いてよいものも含めて、担任や授業担当の先生から指示される。また、学習用具(体育着も含む)の貸し借りはしない。

その他の主なきまり

- ① 午前8時25分までに登校し、自分の席に着き、朝読書。朝会がある日は、所定の場所に集合・整列する。(出席確認午前8時30分)
- ② 下校時刻を守る。下校時刻以降に活動する時は、代表が担当の先生の許可を得た上で、指示に従い活動する。
- ③ 部活動等の、朝練習開始時刻と最終下校時刻は、年間を通してそれぞれ7時30分、18時30分とする。
- ④ 自転車通学は、原則として行わない。
- ⑤ 登校後は、校地外に出ない。
- ⑥ 朝学活後から8時50分までと、各10分間の休み時間は、教室移動・更衣・トイレ・休憩の時間で、遊び時間ではない。チャイムとともに席に着く。
- ⑦ 給食は申込制になっており、あらかじめ各自がランチ予約をする。飲み物については水筒、ペットボトルは可。

初年度の諸費用について

教材費(令和5年度の1年生は、およそ20,000円)、標準服、上履き、体育着代(下記費用参照)移動教室代(約54,000円)等。

取扱店・所在地・価格等(令和5年度)

〈標準服〉

ふじや	東村山市富士見町3-13-18	☎(042) 393-6763
ムサシノ東久留米店	東久留米市本町3-8-1イトーヨーカドー3階	☎(042) 479-7531

〈上履き〉体育館履き兼用(黄線) 3,630円

ふじや	東村山市富士見町3-13-18	☎(042) 393-6763
シューズツツイ	東村山市栄町3-16-9	☎(042) 391-1537

〈体育着〉白半袖丸首運動着 2,400円

クォーターパンツ(男女兼用)	2,400円
----------------	--------

ジャージ上下(赤線-名前入り)	8,900円
-----------------	--------

ふじや	東村山市富士見町3-13-18	☎(042) 393-6763
シューズツツイ	東村山市栄町3-16-9	☎(042) 391-1537

入学式について

- **日 時** 令和6年4月9日（火）午 前 9時30分より
（予定）
なお、手続きのため午前8時20分～8時50分までに保護者同伴でおいでください。
- **場 所** 本校 体育館
- **手続き** 当日校舎の壁に掲示または配布するクラス別名簿を見て自分のクラスを知り、そのクラスの受け付けに行って、入学通知書を提出してください。その後のことについては受付でご案内します。
- **持ち物** 入学通知書、上履き、筆記用具、かばん等
- **その他** 教科書は無償です。入学式の翌日以降に配布されます。
参考書、辞書等については、入学後にそれぞれの教科の先生の指導を受けてから購入してください。

入学式当日の新入生の流れと動き

- ・ 入学式当日は、受付け後、係の3年生と一緒に自分の教室に行き、担当の先生から入学式の流れを説明されます。
- ・ 体育館入場までは担当の生徒がプラカードを持って誘導してくれます。
- ・ 入場したらプラカード係の指示で着席します。
- ・ 名前を呼ばれたら返事をして立ってください。
- ・ 立ち上がったら回れ右をして、保護者の方を向ってください。
- ・ 呼名の間、クラス全員が終わるまで（先生の「着席」の指示があるまで）立っててください。
- ・ 退場は担任の先生が指示を出してくれますので、指示にしたがって自分の教室まで戻ります。

本校の沿革

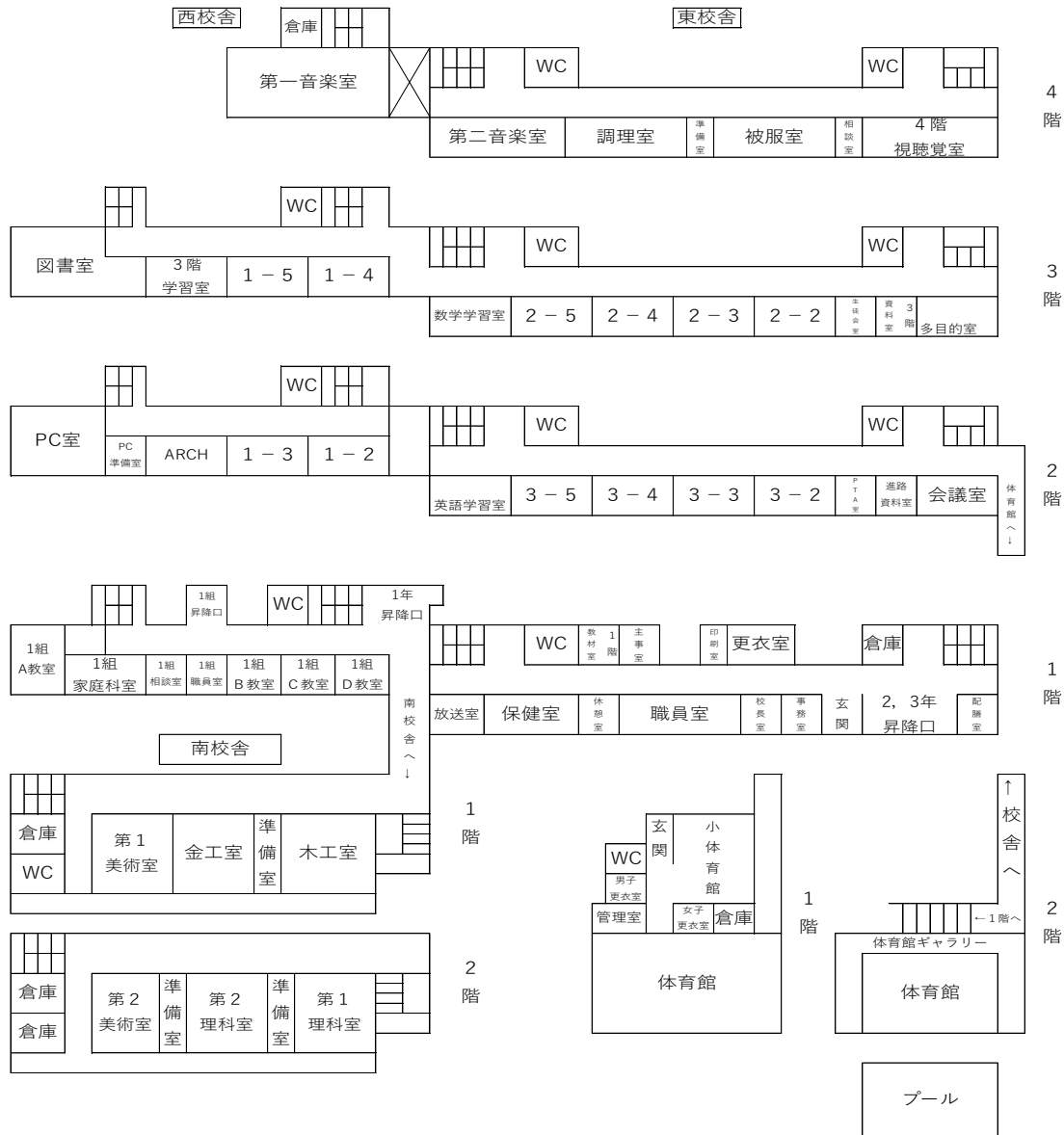
- S. 22. 4. 1 六三制の学制改革に伴い、東村山町回田2450番地所在の元陸軍通信兵学校校一棟を大蔵省から借り受けて、東村山町立東村山中学校として設立を許可される。
22. 4. 15 開校
22. 4. 16 東京都立第八中学校教諭甲藤太郎、初代校長として就任する。
22. 5. 10 開校式ならびに第一回入学式を挙行し、この日を開校記念日と制定する。
23. 5. 10 校歌を制定する。
24. 9. 1 第二校舎の改修工事が落成する。
24. 10. 3 校旗を制定する。
27. 4. 6 第三校舎の改修工事が落成する。
27. 10. 31 校長甲藤太郎、都立鶯宮高等学校長として転補される。
27. 11. 1 本校校務主任泉清三郎、第二代校長として就任する。
28. 10. 1 全生園分教室設置が認可される。
30. 5. 26 第四校舎東半棟の改修工事が落成する。
30. 9. 30 校長泉清三郎、武蔵野第三中学校長に転補される。
30. 10. 1 国分寺第一中学校教諭尾茂健一、第三代校長として就任する。
31. 5. 30 第四校舎半棟の改修工事が落成し、全校舎の整備が完了する。
31. 8. 23 体育館兼講堂が落成する。
32. 5. 10 創立十周年記念式典を挙行する。
35. 4. 1 東村山第二中学校が設立され、それに伴って東村山町立東村山第一中学校と改称する。
36. 4. 1 生徒増に伴い、第三中学校設立を前提とし、分校を併置する。
36. 9. 1 東村山第三中学校が設立される。
37. 2. 22 第三校舎を火災によって焼失する。
37. 3. 31 校長尾茂健一、退任する。
37. 4. 1 清瀬中学校長平沼栄一、第四代校長として就任する。
38. 4. 1 生徒増に伴い、本校を母体校とする東村山第四中学校が設立される。
39. 4. 1 市制施行に伴い校名を東村山市立東村山第一中学校と改称する。
39. 4. 1 特殊学級の設置が認可され開級式を挙行する。当分の間、八坂小学校特殊学級と併設され、青葉学級中学部と称する。
39. 7. 29 プールが落成する。
40. 11. 1 町名変更に伴い、本校の所在地は富士見町1丁目2450番地と改まる。
41. 3. 15 第二期工事（特別教室）が落成する。
42. 4. 1 校長平沼栄一、清泉中学校長に転補される。
42. 4. 1 久留米東中学校教頭川崎徳四郎、第五代校長として就任する。
42. 11. 19 創立二十周年記念式典ならびに校歌改定の発表会を挙行する。
43. 7. 30 校庭整備の一環として、学校園（芝生）が完成する。
44. 4. 1 プレハブ校舎が完成し、青葉学級が八坂小学校より移転する。
44. 9. 1 地番変更に伴い、本校の所在地は富士見町1丁目5番地2と改まる。
46. 3. 31 校長川崎徳四郎、退任する。
46. 4. 1 開進第三中学校教頭北方孝、第六代校長として就任する。
46. 5. 15 第三期工事（新館一部）が落成する。
50. 4. 1 校長北方孝、牛込第一中学に転補される。
50. 4. 1 小河内中学校長澤弘、第七代校長として就任する。
51. 3. 31 第四期工事（新館一部）が落成する。
52. 5. 1 特殊訪問学級の設置が認可される。
52. 11. 10 創立三十周年記念式典を挙行する。
53. 8. 31 管理棟拡張工事（玄関・事務室・放送室等）が完了する。

- 54. 3. 31 校長澤弘、退任する。
- 54. 4. 1 東村山第五中学校長岸優、第八代校長として就任する。
- 56. 3. 31 特殊訪問学級廃級となる。
- 58. 3. 15 体育館兼講堂の改修工事が落成する。
- 58. 4. 1 生徒増に伴い、本校を母体とする東村山第七中学校が設立される。
- 58. 5. 22 体育館関連付帯工事が完了する。
- 60. 3. 31 校長岸優、退任する。
- 60. 4. 1 東久留米西中学校長加藤宣彦、第九代校長として就任する。
- 62. 11. 7 創立四十周年記念式典を挙げる。
- 63. 3. 31 校長加藤宣彦、退任する。
- 63. 4. 1 東村山第三中学校長松永安誠、第十代校長として就任する。
- 3. 3. 31 校長松永安誠、退任する。
- 3. 4. 1 東村山第五中学校教頭井坂哲夫、第十一代校長として就任する。
- 4. 3. 31 第一期校舎改修工事（東棟）完了する。
- 5. 2. 25 第二期校舎改修工事（西棟）完了する。
- 6. 3. 28 第三期校舎改修工事（南棟）および外構改修工事完了する。
- 6. 3. 31 校長井坂哲夫、退任する。
- 6. 4. 1 国分寺第五中学校長津田敦司、第十二代校長として就任する。
- 9. 11. 15 創立五十周年記念式典を挙げる。
- 10. 3. 31 校長津田敦司、退任する。
- 10. 4. 1 東京都立学校長伊藤紀夫、第十三代校長として就任する。
- 14. 9. 27 スクールランチが開始される。
- 15. 4. 1 校長伊藤紀夫、東村山第五中学校に転補される。
- 15. 4. 1 利島村立利島小・中学校長佐藤恒夫、第十四代校長として就任する。
- 15. 4. 1 二学期制を導入する。
- 16. 4. 1 少人数習熟度別授業（数学）が開始される。
- 18. 6. 26 普通教室に扇風機を設置する。
- 19. 9. 1 体育館アスベスト除去工事が完了する。
- 19. 11. 1 南校舎耐震補強工事が完了する。
- 20. 11. 30 西校舎耐震補強工事が完了する。
- 21. 1. 16 人権尊重教育推進校研究発表会を実施する。
- 21. 3. 31 校長佐藤恒夫、退任する。
- 21. 4. 1 東村山市立東村山第二中学校長永尾清、第十五代校長として就任する。
- 21. 10. 22 東校舎耐震補強工事が完了する。
- 24. 3. 31 普通教室のエアコン設置工事が完了する。
- 25. 8. 31 水道直結工事完了する。
- 28. 3. 31 校長永尾清、退任する。
- 28. 4. 1 東村山市立東村山第三中学校副校長深谷恭司、第十六代校長として就任する。
- 29. 4. 1 三学期制を導入する。
- 29. 10. 27 創立七十周年記念式典を挙げる。
- 30. 9. 28 浸透設備設置工事が完了する。
- 31. 1. 25 東京都教育委員会スーパーアクティブスクール指定校、
東村山市教育委員会研究奨励校研究発表会を実施する。
- 31. 4. 1 東村山第四中学校長海老塚俊一、第十七代校長として就任する。
- R2. 9. 30 体育館空調工事・受水槽工事が完了する
- 5. 4. 1 町田市立小山田中学校副校長坂下惣栄、第十八代校長として就任する。

校舎案内図（令和5年度）

< 令和5年度教室配置図 >

東村山市立東村山第一中学校



校歌

- | | |
|--|--|
| <p>一 自主の旗
高く掲げて武蔵野の
清しき朝をわれらゆく
おのがじし
面正しくわれらゆく</p> | <p>二 琴の音の
ひびきに通ふ松風の
さやけき中にわれらあり
小鳥らの
寄りくる窓にわれらあり</p> |
| <p>三 逃げ水の
逃ぐとも絶えずひと筋に
真理の泉求めつつ
若き日の
生命をかけて求めつつ</p> | <p>四 新しき
明日の世界の花園を
開く使命にわれら立つ
夕映の富士に対ひて
われら立つ
東村山第一中学校</p> |